



PRESS RELEASE

2024 年 11 月 15 日

アッヴィ、PRIDE 指標 2024 で最高位の「ゴールド」を 4 年連続受賞。同時に、「レインボー認定」を 2 年連続受賞

- ー 多様な視点を尊重し、インクルーシブな文化を醸成し、尊厳と敬意を持って人々に接することがアッヴィのコミットメント
- ー インクルージョンを推進する従業員リソースグループ(ERG)の一つであるプライドが啓発活動をけん引
- ー 4 年連続のゴールド認定、2 年連続のレインボー認定のダブル受賞

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ティアゴ・カンポス ロドリゲス)は一般社団法人 work with Pride が 2024 年 11 月 14 日に発表した PRIDE 指標 2024 で、最高位の「ゴールド」を 4 年連続で受賞したことをお知らせします。さらにコレクティブ・インパクト*型の取り組みを通して、社会づくりにコミットする企業を認定する「レインボー認定」を 2 年連続で受賞しました。

アッヴィはグローバルで、公平、平等、ダイバーシティ&インクルージョンにコミットしており、インクルーシブな職場環境づくりを推進しています。日本においても、LGBTQ+を取り巻く環境について理解を深め高い感度を持ちつつ自分事化できるよう、多くの社内外の人々の行動変容につなげるさまざまな取り組みを行っています。具体的には、アライ表明をした社員の話聴く社内イベントや職場におけるレインボーフラッグの設置キャンペーンの実施、東京レインボープライド 2024 で初のブース出展および約 150 名によるパレード参加、医療従事者向けに学会でのレインボーブース出展、社員および医療従事者向けの製薬 4 社合同勉強会の企画・運営などの活動が挙げられます。

こうした啓発活動を通じて、現時点でアライ表明した社員数は、昨年同時期と比較して約 400 人増の 550 人を超える(全体の約 30%)までになりました。アライ(ALLY)とは、LGBTQ+の課題を自分ごととして考え、当事者と一緒に行動する人、また支援する人のことをいいます。

社長のティアゴ・カンポス ロドリゲスは結果を受けて次のようにコメントしています。「この度の連続ダブル受賞を光栄に思います。これは、LGBTQ+を一つの個性として認め合い、ありのままの自分で活躍でき、カミングアウトしてもしなくても心地よい環境の実現を目指して取り組んできた結果で



す。今後もインクルーシブな文化を醸成し、誰もが持っている能力を最大限発揮できる職場環境づくりを推進していきます」

PRIDE 指標について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ+など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために work with Pride が 2016 年に策定した日本で初めてとなる LGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。Policy(行動宣言)、Representation(当事者コミュニティ)、Inspiration(啓発活動)、Development(人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)の5つの指標で構成されており、各指標内で指定の要件を満たしていれば点数が付与され、点数により、ゴールド、シルバー、ブロンズとして企業・団体が認定されます。

レインボー認定について

LGBTQ+など性的マイノリティが自分らしく働ける職場・社会づくりの実現に向け、自社単独の取り組みでできる範囲を超えて、国・自治体・学術機関・NPO/NGO などとの、セクターを超えた協働を推進する企業・団体を評価する評価指標です。

work with Pride について

一般社団法人 work with Pride は、企業などの団体における LGBTQ+など性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。年に一回、企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象に、LGBTQ+に関するカンファレンスの開催や、『PRIDE 指標』、『レインボー認定』の運用等を行なっています。

* コレクティブ・インパクトは、「(企業や行政、NPO などの)異なるセクターから集まった重要なプレイヤーたちのグループが、特定の社会課題の解決のため、共通のアジェンダに対して行うコミットメント」と定義されています。出典:レインボー認定とは。詳細はこちらから。<https://workwithpride.jp/pride-i/rainbow/>

アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、精神・神経疾患、アイケア、さらに美容医療関連のアラガン・エスティックスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.com をご覧ください。[Facebook](#)、[Instagram](#)、[X\(旧 Twitter\)](#) や [YouTube](#) や [LinkedIn](#) でも情報を公開しています。

日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エスティックスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。



アッヴィの詳細については、www.abbvie.co.jpをご覧ください。[Facebook](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。

アッヴィのプライドの活動の詳細はこちらからご覧いただけます。

<https://www.abbvie.co.jp/join-us/life-at-abbvie/employee-resource-groups/abbvie-pride.html>